

令和6年度看護師特定行為研修修了式を執行

【概要】

3月10日（月）、看護師特定行為研修修了式を開催しました。

本研修の第5期生として修了した看護師15名に対し、秋山病院長から修了証書が手渡されました。

秋山病院長は「ぜひ実地でこの研修の成果を遺憾なく発揮してほしい」、土井特定行為研修センター長は「医師のタスクシフトは喫緊の問題であり、皆さんの活躍が必要不可欠となる」と祝辞を述べました。

研修生代表は「研修で得た知識・技術を用いて、手術部看護師・及び特定看護師として、手術看護の質向上に努めます。また、医師の働き方改革の一環として、麻酔管理補助業務に積極的に携わり、医師のタスクシフト・シェアに貢献できるように頑張りたいと思います。」と抱負を語りました。

本院は今後も、社会に貢献できる自律した看護師を育成することに努めます。



研修生代表挨拶



記念撮影



病院長祝辞



センター長祝辞